

2014年11月14日

「講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」で新井千鶴選手が準優勝、 稲森奈見選手、高山莉加選手、玉置 桃選手が3位入賞！

11月8日(土)～9日(日)に千葉ポートアリーナで開催された「平成26年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」に当社女子柔道部(監督:柳澤 久)から6名の選手が出場し、新井千鶴選手(70kg級)が準優勝、稲森奈見選手(78kg超級)、高山莉加選手(78kg級)、玉置 桃選手(57kg級)が3位に入賞しました。

なお本大会後、グランドスラム東京(12月5日～7日/東京体育館)の代表選手選考が行われ、世界柔道選手権で優勝した近藤亜美選手(48kg級)、アジア競技大会で優勝した中村美里選手(52kg級)、本大会の結果を受けて新井千鶴選手(70kg級)、稲森奈見選手(78kg超級)が日本代表に選出されました。

【大会結果詳細】

新井千鶴選手(70kg級) 準優勝

初戦から順当に勝ち上がり、準決勝では安松春香選手(ALSOK)に一本背負投で有効を奪い決勝へ。決勝では、ロンドンオリンピック日本代表の田知本遥選手(ALSOK)と対戦し、両者譲らない展開でゴールデンスコア(延長戦)にもつれ込み、8分15秒にもおよぶ激戦の末、新井選手に指導が与えられ、惜しくも準優勝となりました。

稲森奈見選手(78kg超級) 3位

初戦(2回戦)を大外刈で一本勝すると、3回戦は指導3で優勢勝し、準決勝に進みました。準決勝は井上愛美選手(山梨学院大学)に袈裟固で抑え込まれ惜敗。3位決定戦では、後藤美和選手(日光警備)に内股で一本勝し、初の表彰台(3位)となりました。

高山莉加選手(78kg級) 3位

1回戦を大内刈の技あり、2回戦を内股で一本勝と順調に勝ち進み、3回戦は指導1の優勢勝で準決勝に進出しました。準決勝では、ロンドンオリンピック日本代表の緒方亜香里選手(了徳寺学園)と対戦し、小外掛で一本負しました。3位決定戦では、堀歩未選手(鹿屋体育大学)に内股で有効を奪い優勢勝。本大会、初めて3位に入賞しました。

玉置 桃選手(57kg級) 3位

初戦を大外刈、2回戦は横四方固で一本勝、続く3回戦では積極的に攻めて指導1で優勢勝しました。準決勝では、石川慈選手(コマツ)と対戦し、上四方固で敗退しました。3位決定戦では、第1シードの選手を破った工藤千佳選手(仙台大学)に袖釣込腰で有効をとり優勢勝、本大会初の3位入賞を果たしました。

塩瀬絢子選手(63kg級) 3回戦敗退

初戦(2回戦)は指導1にて優勢勝しましたが、3回戦は指導2で優勢負けました。

吉村静織選手(78kg級) 1回戦敗退

ゴールデンスコアにもつれ込む激戦となりましたが、横四方固で1回戦敗退となりました。

以上



準優勝・新井千鶴選手
写真：アフロスポーツ



3位・稲森奈見選手
写真：アフロスポーツ



3位・高山莉加選手
写真：アフロスポーツ



3位・玉置桃選手
写真：アフロスポーツ